



広報

あいこうか

3/1

No.185

CONTENTS

日本の元気をつなぐ「新名神高速道路」…	2
市を訪れた珍客“マナヅル” ……………	4
軽自動車等の廃車・名義変更手続きのご案内 ……………	6
キラリ輝く地域の輪 甲南第一自治振興会 ……………	8
まちかど特派員 「地域に元気を 布引クラブ」 ……	10
であいこうか 「ミモザの広場」を運営 <small>とのしるひろこ</small> 殿城弘子さん ……………	13



一つひとつ手作業で仕上げられる信楽焼のおひなさん (関連記事は13ページ)

日本の元気をつなぐ「新名神高速道路」



新名神高速道路活用による甲賀市地域活性化促進事業 ～日本の元気を「心」でつなぐあいこうか～

◆開催日時／3月20日(水・祝) 9時～16時

◆開催場所／土山サービスエリア内

参加費無料

- ◆内容／
- ・記念セレモニー
 - ・甲賀忍者音頭披露
 - ・市内で活躍される各団体による舞踊・演奏・伝統芸能の披露など
 - ・忍者鍋の振舞い
 - ・地元特産品の紹介・販売等

◆主催／甲賀市

◆その他／イベント詳細については、3月初旬に各地域市民センター(旧支所)に配置予定のチラシをご覧ください。

〈土山町内から土山SAまでの送迎用シャトルバス有り〉

※実施内容は変更になる場合がありますのでご了承ください。

た「プロジェクト」による甲賀八景等を題材とした和歌の募集、「こっか忍者育成事業」の一環として「こっか忍者音頭」(欄外に歌詞を掲載しています)の創作を行うなど、将来の甲賀ブランドの担い手を育成するために市民の皆さんと連携・協力して進めています。



甲南パーキングエリア

甲南PA・土山SA利用者数 (単位:人)

	平成20年度	平成23年度
甲南PA	799,386	882,617
土山SA	4,034,099	4,687,712

一日あたりの交通量及び各ICの出入台数 (単位:台/日)

	開通翌日から1週間	平成24年10月
平均交通量	26,000	41,131
甲賀土山IC	5,900	4,704
甲南IC	-	4,016
信楽IC	6,000	5,166

新名神は、名古屋と大阪間の移動時間の短縮、また名神高速道路の渋滞の緩和が期待され整備が

新名神高速道路開通とその効果

市では、平成20年に開通し、5周年を迎える新名神高速道路(以下「新名神」)を地域資源の要とし、来訪者数増加と経済効果を最大限に活かすために「新名神高速道路活用戦略」を策定し、さらなる利用者増と市の発展のため各種事業を進めています。

今後は市民協働により様々な事業において連携・協力し、日本各地の元気を呼び込むとともに甲賀の魅力を発信していきます。

進められており、平成20年2月の開通以後、毎年多くの方々に利用されています。

また、開通と同時にオープンした甲南パーキングエリア(以下PA)および土山サービスエリア(以下SA)は新名神の利用者増に比例し、多くの方が訪れ、市の観光PRや地域物産の振興につながっています。

このように、利便性に優れ、都市との交流に大きな影響を持つ新名神は、現在の私たちの生活に無くてはならない存在になっています。

開通効果をより活かすために

甲賀市は大阪・名古屋を結ぶ新名神の真ん中に位置しており、多



アンテナショップ

くの新名神一般利用者が市内を通過していきます。

今後、市のさらなる地域活性化のためには、そういった方々をいかに市内に誘客し、数を増加させていくかが重要になってきます。

市では、新名神の持つ力を最大限に利用するため、平成24年2月

地域活性化促進事業「日本の元気を「心」でつなぐあいこうか」の開催を予定しています。この催しでは、活用戦略ですすめている事業の発表も予定していますので、市民の皆さんのご参加をお待ちしております。

この機会に、新名神を活用した事業を市民の皆さんに知っていただき、この先、皆さんと一緒に事業を考え進めていきます。



ラッピング高速バス

に「新名神高速道路活用戦略」を策定し、市民協働のもと、周辺地域の整備や観光振興など地域資源の価値を高める取組みを進めています。

また、ふるさと甲賀への誇りの醸成を図るため「あいこうか」

甲賀忍者音頭

作者 朝倉修

一 ふるさと甲賀 忍者のまちは豊かな自然 溢(あふ)れてる
鈴鹿の峰は 四季に映え
野洲川の水 キラキラと
ニニン甲賀は 自然の郷よ
みんなで踊りゃ 笑顔咲く
それとドラムと 笑顔咲く

二 ふるさと甲賀 忍者のまちは歴史と文化 誇(たか)る
情緒漂(たぎ)る 街道に
光る匠(たくみ)の 信楽焼

三 ふるさと甲賀 忍者のまちは恵(めぐ)みたわに 実(み)つてる
稲穂の波は 揺(ゆ)れそよぎ
茶の葉の緑 さわやかに
ニニン甲賀は 恵(めぐ)みの郷よ
みんなで踊りゃ 明日(あす)が来る
それとドラムと 明日(あす)が来る

※「甲賀忍者音頭」が園児・小学生をはじめ皆様に楽しく踊っていただけるように普及を進めていきます。

問い合わせ

教育委員会子ども未来課

☎ 86・8182
☎ 86・8380

問い合わせ

政策推進課 政策推進係

☎ 65・0670
☎ 63・4554



土山サービスエリア

真空パックなどの密封食品でもご注意を

ボツリヌス食中毒を予防するため、
しっかり表示を見て保存・調理を行いましょ

真空パックなどの密封食品*でも常温で放置しておくと、ボツリヌス菌が増殖し命にかかわる食中毒の原因になることがあります。

包装の表裏の表示を確認して、適切な冷蔵保存や加熱調理をしてください。

冬の室内は暖房により温度が高くなっているため、食品の取り扱いに注意しましょう。

*「レトルトパウチ食品」と記載されているものは常温保存可能です。

保存方法等の表示		
《表面 表示例》	《裏面 表示例》	
	名称	〇 〇 〇
	原材料名	△△
	内容量	100g
	賞味期限	20×××
	保存方法	10℃以下で保存してください
製造者	株式会社△△食品	

注意

真空パックなどで、膨張、異臭のある場合は、菌が増殖している可能性があります。絶対に食べないでください。

【ボツリヌス菌について】 土壌・水などに広く生息し、常に食品を汚染する危険性があります。ボツリヌス菌が作りだす毒素を含む食品を食べることで発症します。

【厚生労働省 医薬食品局食品安全部】資料より

問い合わせ

健康推進課
☎65-0703 ☎63-4591

市を訪れた珍客“マナヅル”



▲飛来したマナヅル

1羽の鶴が今冬、市へ飛来しました。この鶴は、マナヅル（真鶴）と呼ばれる種類で、体長は約130cm、鶴らしい白と灰の羽色、目の周囲の赤い色が特徴の美しい鳥です。

マナヅルは、夏に中国北東部やロシア南東部に生息していますが、冬になると朝鮮半島や日本で越冬します。日本の代表的な越冬地は鹿児島県出水市で、近畿地方で越冬することはほとんどありませんが、密集地で感染症が発生すると一気に絶滅の危機に瀕することから、越冬地を分散させようと国や日本野鳥の会などが活動に取り組んでいます。

子どもの森自然館によると、市内の水田周辺はえさ場となる環境が多く、越冬地になることは可能だとのこと。今回飛来したマナヅルは、迷い鳥だろと推測されますが「無事に越冬してくれば」と同館学芸員や、鳥を見に来られた方々は話します。



▲田んぼでエサを探しています

渡り鳥観察の注意

この鳥は、人間により保護されていたためか、人をあまり怖がりません。野生の群れに戻すために、あまり近寄らず、餌を与えたりしないようご注意ください。

問い合わせ

みなくち子どもの森 自然館
☎63-6712 ☎63-0466

火災から生命財産を守るために

平成25年

春の火災予防運動

3月1日(金)～7日(木)



山の中では小さな火にも大きな注意を

冬から春にかけては、山火事が多くなる季節です。

空気が乾燥し、落ち葉が燃えやすい状態になっていることに加え、季節風が強いという気象条件が重なるため、小さな火でも燃え広がりがやすくなっています。山火事のほとんどは、火の消し忘れ等、些細な事が原因で発生しているため、私たち一人ひとりが火の取り扱いに注意することで未然

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

(全国統一防火標語)

に防ぐ事ができます。

車両火災予防は
日常の車両点検で

車は常に燃料という危険物を積んでおり、また車自体も樹脂等燃えやすい部品を多く使用しているため、いったん火災になると消火が困難になるばかりか、燃料に引火するという危険性があります。車両火災のほとんどは日常点検をしっかりと行うことで防ぐことができます。車両火災は特別な事故と思わず、自分の車を定期的に点検しましょう。

問い合わせ

甲賀広域行政組合
消防本部予防課
☎63-7932
☎63-7940

生ごみ堆肥化循環システムが より参加しやすく

市では、生ごみを分別して回収することで可燃ごみを減らす「生ごみ堆肥化循環システム」を実施しています。現在、参加世帯は8,500世帯を超え、市内全体の4分の1となっていますが、さらに参加促進を図る必要があります。そこで、より参加しやすくするために、参加方法を変更します。生ごみ堆肥化循環システムは、ごみ集積所単位で参加いただくシステムです。従来は、5世帯以上で参加できましたが、4月1日から、集積所単位で1世帯から参加できるように変更します。環境にやさしいまちへ、皆さんのご協力をお願いします。

参加申し込み方法

新たに生ごみ堆肥化に取り組んでいただくごみ集積所の場合

参加を希望される方は、集積所の管理者に参加を申し出てください。集積所の管理者の方は、市役所・各地域市民センターに参加申し込みをしてください。申し込み手続き完了後、2週間程度で集積所に回収ボックスと種堆肥を配布します。生ごみの回収は燃えるごみの回収日と同じです。ぜひ、この機会に取組みをご検討ください。

生ごみ堆肥化に既に
取り組んでいる集積所の場合

ごみ集積所の管理者(区長さんや組長さんなど)に参加を申し出てください。了解を得た後、参加者が直接、市役所・各地域市民センターに参加申し込みをしてください。また、従来どおり、管理者の方が取りまとめられて参加申し込みをする方法も可能です。



▶生ごみ回収容器

問い合わせ

生活環境課
☎65-0690 ☎63-4582

軽自動車等の廃車・ 名義変更手続きをお忘れなく

平成25年度軽自動車税は、原動機付自転車、軽四輪、小型特殊自動車及び二輪の小型自動車（これらを軽自動車等と呼びます）に対して、平成25年4月1日現在の所有者に課税されます。そのため、平成25年4月2日以降に廃車の手続きをされても、平成25年度の軽自動車税は課税されますのでご注意ください。

「古くなって乗っていない」「他人に売った」「所有者が亡くなった」「家族の中で所有者が変わった」などの場合は、廃車の手続き、名義変更の手続きを必ず賦課期日である平成25年4月1日までに行ってください。手続きを行わないと4月1日現在の所有者に課税されますのでご注意ください。

なお、車種によって手続きをしていただく場所や必要書類が異なりますので、事前に手続きを行われる場所でご確認いただけますようお願いいたします。

また、盗難にあった場合は、警察署に盗難届を提出し、盗難届出証明書を持参し廃車の手続きを行ってください。

問い合わせ
税務課 市民税係
☎65・0679 ☎63・4574

◆取扱い車種・手続きの場所

取扱い車種	手続きの場所
三輪、四輪の軽自動車	軽自動車検査協会 滋賀事務所 守山市木浜町2298-3 (☎077-585-7103 ☎077-585-7153)
軽二輪 (125cc超250cc以下) 及び二輪の小型自動車 (250cc超)	近畿運輸局 滋賀運輸支局 守山市木浜町2298-5 (☎050-5540-2064 ☎077-584-2079) ※この番号の後、026を押すとオペレーターにつながります
原動機付自転車 (125cc以下のバイクなど) 及び小型特殊自動車 (農耕作業用のものなど)	水口庁舎市民課 (☎62-4272 ☎65-6338) 土山地域市民センター地域振興課 (☎66-1101 ☎66-1564) 甲賀大原地域市民センター地域振興課 (☎88-4101 ☎88-3104) 甲南第一地域市民センター地域振興課 (☎86-8011 ☎86-8029) 信楽地域市民センター地域振興課 (☎82-8065 ☎82-3415) ※ナンバープレート・印鑑・身分証明書(運転免許証等)をご持参ください

国民健康保険 新しい保険証を 簡易書留で郵送します

保険証が
4月1日から
新しくなります

国民健康保険の新しい保険証は、3月末までに各被保険者に届くよう簡易書留で郵送します。配達の際にご不在の場合は、配達日から1週間以内に、郵便局へ受け取りに行くか、郵便局へ配達日を指定する連絡をしていただくことになります。1週間を過ぎたときは、市役所で保管します。

3月中に保険証を受け取ることができなかった方は、保険年金課国保年金係まで連絡をしていただき、保険年金課または最寄の地域市民センター（旧支所のみ）まで、旧の保険証と印鑑を持って、受け取りに来てください。なお、再郵送を希望される場合も、連絡をお願いします。

▶次のようなときは、すぐ届出をしてください。

- 保険証を紛失したとき
- 保険証が汚れて使えなくなったとき
- 職場の健康保険に加入したとき
- 家族の健康保険の扶養になったとき

保険証を受け取ったら、加入者全員の保険証があるか、名前や生年月日に誤りがないか確認してください。

※保険証は他人に貸したり、借りたりすることはできません。

70歳以上の高齢受給者証をお持ちの方へ

「2割(平成25年3月31日までは1割)」の証をお持ちの方は、制度の凍結が延長になりましたので、4月からも引き続き1割で受診していただけます。

これに伴い、保険証と別に期限を延長した高齢受給者証をお送りしますので、こちらもご確認をお願いします。

※3割の高齢受給者証をお持ちの方は現在のものを引き続きお使いください。

問い合わせ 保険年金課 国保年金係
☎65-0688 ☎63-4618

甲賀市公有財産審議会委員 が決まりました

市では、学識経験者や市民代表を含む7名の方々に公有財産審議会委員を委嘱しました。

この審議会は、公有財産の取得や処分についての審議を行うものです。

●公有財産審議会委員(敬称略)

曾和 政一(会長)
寺村 政(会長職務代理・土地家屋調査士)
野村 忠男(委員・司法書士)
上田 理子(委員・不動産鑑定士)
中村 初子(委員)
福山 芳夫(委員)
市総合政策部長

地域のボランティア活動に 法務大臣より感謝状



福永昭子さん

土山町の福永昭子さんが今年、平成16年4月から平成24年3月まで続けられた更生保護女性会の活動に対して、法務大臣感謝状を受けられました。同会は、青少年の健全育成や非行のある子どもたちの改善更生などのために活動するボランティア団体です。

今も様々なボランティア活動に従事される福永さんは「奉仕団体には、誰にも壁を作らず、楽しく続けることが必要です」と話されました。

県内のスーパー

レジ袋の無料配布がなくなります

4月1日から、レジ袋を削減するため、県内の多くのスーパーマーケットにおいて、レジ袋の無料配布がなくなります。



▶買い物にはマイバッグを

レジ袋の削減は、ごみの減量だけでなく、省資源や地球温暖化の防止につながるものです。

買い物にはマイバッグを忘れずご持参ください。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ
買い物ごみ減量推進フォーラムしが事務局
☎077・5228・3472
☎077・5228・4845
生活環境課
☎65・0690 ☎63・4582

平成25年度みなくち子ども森 「こいもクラブ」参加者募集

- 場所/みなくち子ども森 体験農場
- 日時/4～12月に計8回、日曜の9～12時
- ①4月21日:こいも植栽 ②5月12日:田植え ③6月9日:子どもの森探検
- ④8月4日:田んぼの生き物 ⑤9月29日:稲刈り ⑥10月6日:脱穀 ⑦11月17日:こいも収穫 ⑧12月8日:お餅つき
- 内容/こいも・もち米などの栽培と収穫、お餅つき、生き物観察など四季を通じた自然体験
- 定員/25人(原則として毎回参加の方。定員超の場合は家族ごと)抽選

- 対象/小学生～大人(収穫や調理に鎌や包丁を使用)
- 参加費/家族ごと年間500円。その他必要時に材料費を数百円以内
- 申込方法/ハガキに「こいもクラブ参加希望」と明記し、参加者全員の氏名、年齢、住所、電話番号を記入の上、左記まで
- 申込締切/3月31日(日)必着
- 申込み問い合わせ
みなくち子ども森自然館
528・0051 甲賀市水口町北内貫10
☎63・6712 ☎63・0466



楽しく俳句づくり

市内には、俳句や短歌・川柳を楽しんでいる文芸サークルがたくさんあります。その中の一つ「鹿深俳句会」が1月25日、200回目の例会を迎えました。

鹿深俳句会は、俳句を作る楽しみを味わおうと、平成8年1月から毎月、相模教育集会所で開かれています。この日の季節は「お正月・お年玉・雑詠」で一人10句を持ち寄り、その中から5句を選び、東京の俳句出版社に送っています。

メンバーは、約10名で、年齢は80歳前後、昨年は3名が喜寿の記念に句集を作りました。参加者は「元気でみんなに会えることが何よりも楽しみです」と話します。

甲賀大原地域市民センター



展示や発表で賑わい見せた「サークル発表祭」

貴生川地域市民センター

貴生川公民館自主学習団体の皆さんによる「サークル発表祭」が1月20日から24日にかけて、開催されました。展示コーナーでは期間中、写真、手編み、書道、俳句、生け花の力作や貴生川認定こども園5歳児の大作が並び、来訪者を楽しませていました。

20日には舞台発表があり、思わず聞き入ってしまう「琴・詩吟・謡曲・英語による楽しい歌や紙芝居、南京玉すだれや皿回しの大道芸など、日頃の練習の成果が披露されました。また、メンズクッキングサークルによるぜんざい販売もあって、皆さんお腹も心もほっこりしたひと時を過ごされていました。



子どもたちが「昔のくらしと道具」を学習

甲南第三地域市民センター

甲南第三小学校三年生の子どもたちが1月15日、「昔の道具」について知識を深めました。

今年度、宮地区自治振興会で取り組みをはじめた「宮のお宝再発見事業」のPRを兼ねて、地域の方から預かった約40点の民具や農具等を集めたミニギャラリーがあります。その展示品を活用して、西本会長から一つひとつ名前や使い方を詳しく教えていただきました。

子どもたちにとっては、初めて見る物がほとんどで、とても興味深そうに説明を聞いていました。

ちよつと遅れてお正月の大福茶

朝宮地域市民センター



朝宮保育園でお茶会が1月20日、開催されました。

講師をお招きし、地域の老人クラブの方々と園児に大福茶が振る舞われました。

大福茶は、梅干しや結び昆布などが入っていて、関西地方ではお正月のお祝い茶として元日に飲むお茶だそうです。

この日は、園児がお茶を運ぶお手伝いをし、みんなでお茶菓子を食べ、大福茶をいただきました。

老人クラブの方からは、茶どころ朝宮ならではのお正月のお茶の話も聞くことができ、短時間でしたがお正月気分を味わうことができました。

自治振興会の活動内容を紹介しています

甲南第一自治振興会

～和と愛で創造る柚川の郷～

- まちづくり基本方針
- 支えあう心とぬくもりのあるまちづくり
 - 自然と環境を大切にすまちづくり
 - あんしんして暮らせる安全なまちづくり
 - わがまちを活性化すまちづくり
 - ふれあいと交流が盛んなまちづくり

▲ふれあいの交流農園



甲南第一学区は、甲南地域を流れる柚川の北部に位置しています。

生い立ちの異なる大小9つの区が協調して切磋琢磨する意識(和)と、安全・安心で健康に過ごせる環境づくりに向け地域から実践していく(心愛)による故郷(柚川の郷)の実現をめざし、14回に及び設立準備会並びに検討委員会を経て、一昨年11月に甲南第一自治振興会を設立しました。

広報発行や予算を担当する総務部会をはじめ、あんしん部会、ぬくもり部会、わがまち部会の4部会で構成し、事業計画に基づき一歩一歩積み重ねながら地域の皆さんと一緒に地域に役立つ組織となるよう活動を進めています。

●あんしん部会

設立準備会が行ったアンケート(提案募集)で特に要望の多かった防犯に着目



▶23名のパトロール隊員



◀パトカー先導で出動式

して、地域の安全・安心を自ら推進し地域内犯罪の抑止力に繋げようと、昨年12月23日に防犯パトロール(青パト)隊を設立しました。滋賀県警の認可を受けた車両8台、隊員23名が、規律・規範を重んじて巡回活動を継続していくことを誓いました。また、学区内に600基程ある防犯灯のLED更新事業についても計画的に取り換えを進めています。

●ぬくもり部会

昨年8月に開催された寺庄六角ふれあい夏まつりの江州音頭踊り込みに、自治振興会から各区へ呼びかけて50名が参加。当会出店の模擬店ではソフトクリームを販売し、うちわを配って自治振興会をPRしました。

また、十一月には、湖南三山(長寿寺・常楽寺・善水寺)めぐり研修バス旅行を企画。募集定員を上回る96名の参加を得て、真赤に映えた紅葉のなかで、互いの交流を深めることができました。各区のおたっしや広場、サロンの運営では、現状と課題、運営方法などについて活発な意見交換が行われています。



▲ボランティアガイドの案内で常楽寺を見学

●わがまち部会

親善グラウンドゴルフ大会は、日頃からプレーされている方、そうでない方、小学生を交えたチーム編成など毎回対象を変え、学区民の交流の場として計3回開催しました。併せて、健康推進員さんによる減塩呼びかけ「からだに優しい汁物」も毎回好評を博しています。

また、スマイルあいさつ事業のほか、休耕田を活用したふれあい交流農園事業にも取り組んでおり、全22区画のうち7割強で野菜作りを楽しんでいます。



▲第2回親善グラウンドゴルフ大会

●結びに

設立して一年余り、活動も手探り状態ではありますが、地域の皆さんに理解を深めていただけるよう、見える形の事業を企画し、「和と愛」で結ばれる地域創造りをめざします。

問い合わせ

甲南第一地域市民センター
☎86・80100 ⑧86・8029

みんなで使う活動空間

自主活動センターきずな

24時間
使えます

「私たちが決めて、私たちが守る」を合言葉に、みんなで育てる「自主活動センターきずな」は、イベントの実行委員会や自主活動グループにより、みんなで管理をしながら楽しく活動する24時間利用できる施設です。

現在は、39団体がここを拠点に自主活動を行っています。また、自主運営を行う「自主活動センターきずな運営協議会」で、みんなが安心して使いやすいようなルールを決めたり、登録団体の交流会を開催するなど活発な活動をしています。

活動場所を探している団体やグループの皆さん、一緒に「自分たちの家」として利用しませんか。



こうか
まちかど特派員

おくむら かずこ
奥村 和子



こうか
まちかど
特派員
のページ

地域に元気を 布引クラブ

ぬのびき

何か少しでも地元土山町大野のためにできることをしようと、地域で奉仕活動を行う団体を参考に、会員や自営業、公務員、お医者さんなどあらゆる職業・肩書の方々が昭和46年6月、この地に結集しました。家族と一緒にゴルフ、ボーリング、飲み会など色々な遊びを通じて親睦を図り、そこから芽生えた仲間の力で地域の奉仕活動に精を出します。決して大きいことは出来ませんが、背伸びをしないで自分たちができることで地域のことに関心を持ちつつ行動を起こす。そんな活動を続けられ42年を迎えられた、布引クラブを紹介します。

布引クラブの会員数は40人、年齢制限なし、会員のルールもなく参加出来る人が参加するという気楽な会で、楽しみながら活動をするグループです。



「淡海学園」運動会へ参加

現在までの主な活動は、
▼障害者支援施設「るりこ園」への慰問、盆踊り参加、ベンチ作り、草刈り、ペンキ塗りの奉仕作業
▼児童自立支援施設「淡海学園」の運動会の参加と老人クラブ会員の送迎・弁当の提供、草刈り、屋根修理、ペンキ塗り等の奉仕作業
▼大野小学校に手作りベンチの寄贈

▼交通安全飛び出し坊やを会員で手作りし、学区内要所に設置
▼大野農村広場の斜面に藤棚作成、法面の草刈り、剪定作業、イルミネーション（交通安全標語）作成
▼大野学区チャリティゴルフコンペ（100人参加）スポーツ少年団等に助成

類打つ風が冷たく冬の到来を感じさせる11月中旬に藤棚の剪定をしておられるところを取材させていただきました。

脚立に登り、込んでいるところを丁寧に剪定していくのですが、花芽を切らないように良く見極めてから剪定していく作業は思った以上に手間や気を遣います。

初めのうちは、やり方が分からなかったのですが、口のの方に教えていただきながら作業していたことで、翌年にきれいに花が咲くかどうか不安でいっぱいだったそうです。

しかしそんな不安をよそに、作業の甲斐あって大きな花の房をつけたときは感激したと、会員の皆さんは嬉



メンバーで藤棚の手入れ

しそつに振り返られました。この藤棚は、設立30周年記念にちなんで30本の藤を購入し、斜面2段に植樹され、下の段には15本、上の段には10本が、残りの5本は広場に植樹されました。その藤棚も今や立派に成長し、棚下には巾3m、長さ50mのコンクリートが打たれベンチも設置されました。

この花色は、藤色はもろろん赤っぽい花、白い花と花の色も豊富で十分楽しめ、4月下旬から5月上旬の藤棚観賞のシーズンには絶好のス



藤の花をゆっくりと

ポットとなっていますので是非お立ち寄りください。布引クラブの皆さんは、クラブの皆さんは、クラブの親睦、連携や、新しくこのようなクラブを作られる皆さんがどんどん現れることを期待して、地元大野の皆さんはもろろん、このような活動に興味を持たれた全ての皆さんを暖かくお迎えしてまいります。

今後の課題と抱負についての問いに「たくさん後継者をつくることです」と会長の福山芳夫さんが語るように布引クラブは、垣根を作らずみんな楽しく活動の輪を広げていきます。

問い合わせ
065・0675
063・4619

ルール

- 甲賀市を活動の拠点として、自主的に活動する団体やグループ（イベントの実行委員会やサークル活動をしているグループなどが年間登録をすれば利用できます）
- 政治・宗教・営利（塾や教室など）を目的とした団体は利用できません。
- 「自分たちの家」です。管理人がいまないので、利用団体の自主管理・自主運営となります。
- 「次に使う人の身になって」利用するのがマナーです。「ゴミなどはすべて持ち帰ります」。

年間登録団体を募集

きずな、市役所地域コミュニティ推進室、旧支所の地域市民センター、市民活動・ボランティアセンターに設置の募集要領、申込書によりお申し込みください。

●募集締切 3月14日（木）

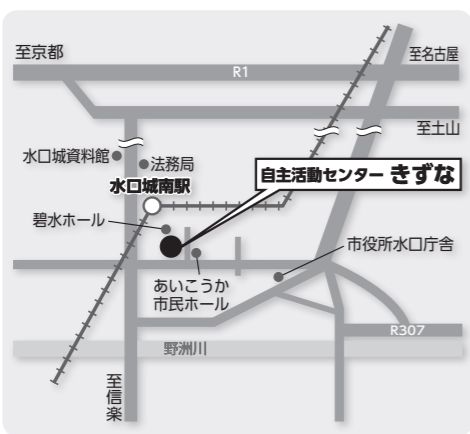
年間登録の説明会を開催

年間登録を希望される団体は、ぜひお越しください。
日時 3月10日（日）
10時～12時
場所 自主活動センターきずな

ビジター利用も募集

多くの皆さんが気軽に利用できるように、年間登録をしないでも利用できる「ビジター利用」を実施しています。

- 使用時間 8時～22時
 - 利用対象団体
 - ・甲賀市を活動拠点として自主的に活動する団体、グループ（けいこ事などの団体も利用できます）
 - ・政治・宗教、営利を目的としない団体
- ※使用1か月前から国際交流協会の事務局で受付をしています。
（土・日・祝日を除く10時～17時30分）



問い合わせ、申し込み
自主活動センターきずな運営協議会
063・7310
不在の場合
市役所地域コミュニティ推進室
065・0687 063・4554

「広報あいち」に「こうかまちかど」の記事を書いてみませんか

平成25年度

こうかまちかど

特派員

募集!

活動内容
・広報あいち「こうかまちかど」特派員のページ」の作成（年2回程度）
・特派員会議への出席（月1回）

応募要件
市内在住の20歳以上の方で、広報紙や地域情報などに興味のある方

募集人数
5名

任期
平成25年5月1日から1年間

応募締切
平成25年3月29日（金）

応募方法

自己PRなどを400字程度にまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、郵送、FAX、Eメール等で提出してください。

問い合わせ
広報課
065・0675 063・4619
kokai10022000@city.koka.lg.jp



72 出会いと縁を紡ぐ場所を提供
殿城 弘子さん

殿城さんは、様々な人々が集い、その縁を深められるよう、水口町の住宅街の一角にある自宅をオープンスペースとして改装し、コンサートや料理教室などを開催しておられます。色んな人が出会い、笑顔を残すステキな空間「ミモザの広場」を訪ねました。

●「ミモザの広場」とはどんな場所ですか？
訪れていた人に、ほんの少しいつもと違う空間の中で心地の良い時間を過ごしてもらいたいと願い作った場所です。様々なイベントを通して、初めて出会う人たちが楽しい時間を共有することで心がつながりあい、笑顔あふれる空間になってほしいと思っています。
「ミモザ」は、イタリアでは「春の訪れを告げる花」と言われています。実は、このことを知る前に偶然にも我が家のシンボルツリーとして庭に2本植えていたんですよ。

●なぜ、この広場を作ったのですか？
夫がローマの日本人学校に赴任することになったので、それに同行したのがきっかけです。
あちらでは、見ず知らずの日本人の私でも昔からの友達のように家に招いてくれ、街のあちこちにある「パール」とよばれるお店でおしゃべりをして、すぐに私の居場所ができました。この雰囲気私を私の住む町でも作りたいと思い、夫と相談しているうちに我が家を改装することにしたんです。

●具体的にはどんな活動を？
ここで出会って仲良くなった皆さんの中には、プロのヴァイオリニストや陶芸家、ボランティア活動をされている方など様々な方がおられます。そのつながりで、「ミモザの広場」の一室がコンサート会場になったり、ギャラリーやカフェにもなります。何をするかは、ここに集った人たち次第で、私は場を提供しているだけなんです。限られたスペースですが、毎回何が生まれるか心が躍ります。

●今後もその「場」を？
「ミモザの広場」は今年で11年目になり、その間にはいくつもの大切な出会いがありました。私は、その方々の生き方に多くを学ばせていただき、本当に感謝しています。これからも「ご縁」を大切に、皆さんとゆっくりとした時間を紡いでいきたいです。



▲イタリア風の空間「ミモザの広場」



信楽焼のひな人形作り

信楽町の陶房では陶製ひな人形作りが2月、桃の節句を前に大詰めを迎えました。
一つひとつが職人のてびねりで10月頃から制作され始め、3月になると信楽のまちに窯元や作家ごとによって違う新しいモデルのひな人形が並びます。
慣れた手つきで人形に表情を書き入れていく職人は「手づくりだからこそ生まれる人形ごとの微妙な表情を、ぜひ手にとって楽しんで」と話しています。



▲棚に並べられた様々なひな人形

手作りで命吹き込む焼き物ひな

多くの市民が熱心に聴く経済見通し

甲賀市商工会新春経済講演会

恒例の市商工会「新春経済講演会」が1月28日、あいこうか市民ホールで開催されました。今年、テレビなどで活躍する青山繁晴あおやましげはる氏が国内外の情勢を踏まえて経済見通しについて講演を行いました。
景気低迷が長引くなかで、まずは地域の経済が元気にならなければと会場を訪れた会員ら約600人はメモを取るなど熱心に聴き入っていました。



▲多くの聴衆が訪れた会場の様子



元気なまちかど

発表会のフィナーレ飾る 園伝統の「のぞみ太鼓」

甲南のぞみ保育園きらきら発表会

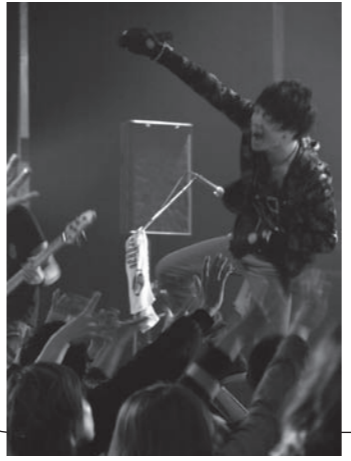
甲南のぞみ保育園伝統の「のぞみ太鼓」が2月14、15日の両日、同園「きらきら発表会」で5歳児31名により披露されました。
「のぞみ太鼓」は、創立以来17年間毎年5歳児によって発表が続けられ、年長組の園児の誇らしげな法被姿と、元気いっぱいバチさばきが見られる恒例行事です。子どもたちは、年長になってはじめて太鼓に触れ、練習を始めますが、小さい時から先輩の姿を見ていることで興味を持つ子が多く、期待に胸をふくらませバチを手にします。園長は「楽しく取り組みながらも、最後までやりきること、友達と協力し合うことの大切さを感じてもらいたい」と話されます。
子どもたちはこの日、緊張の表情を浮かべていましたが、一人ひとりが精一杯力を出し切り、堂々とした演奏を披露し、大きな拍手を浴びていました。



▲迫力たっぷりの「のぞみ太鼓」演奏

ミュージック・ジャム at KOKA

市内出身の若手ミュージシャンを集めたライブ「ミュージック・ジャム at KOKA」が2月9日、碧水ホールで開催され、県内外の音楽界で活躍する地元出身の5組が出演しました。
この日は、市内外から約300人のファンに加えて、出演者らの家族や友達も駆けつけました。
5組は、いずれもプロとして活動していますが、地元コンサートでの共演は初めてのことです。これまで応援してくれた観客に感謝の言葉をかけながら、エネルギーあふれるオリジナル曲を次々と披露しステージを盛り上げていました。



▲地元出身者により盛り上がったライブ会場

大切な家族や友達に贈るライブ

映画を通して故郷の発信を

油日神社映画ロケ

台湾のホウ・シャオシェン映画監督が指揮をとる日台共同制作映画のロケ撮影が2月6日、油日神社で行われ、撮影スタッフや、様子を見守る地元の皆さんで境内が賑わいました。ホウ監督は1989年、『非情城市』でヴェネツィア国際映画祭グランプリを受賞され、北野武監督や故黒沢明監督とも親交の深い世界的に著名な映画監督です。



▲重要文化財の楼門前で撮影

この日撮影されたシーンは、当初予定になく、中国や台湾に現存しない昔の姿のままの回廊(国指定重要文化財:1566年建立)が油日神社にあることを知ったホウ監督が、新たなシーンを練り上げ、今回のロケが行われました。

このロケを見守った地元住民の1人は「映画の舞台になることで、多くの歴史や自然の残る我が故郷を知ってもらえれば」と地域の魅力を発信することに期待を寄せていました。

亀山市桜まつり



満開の桜をお楽しみいただけるながら、亀山城周辺の文化財や、閑宿の町並みにもお立ち寄りください。

●亀山城桜まつり
【とき】4月7日(日)午前10時～午後3時
【ところ】亀山城多門櫓周辺(本丸町)
【内 容】子ども写生大会、ふれあいブースなど
【アクセス】東名阪自動車道「亀山IC」より亀山方面へ約10分
●観音山春まつり
【とき】4月14日(日)午前10時～午後2時
【ところ】観音山公園帯閑町

新所
【内 容】宝さがし、木工教室、各種バザーなど
【アクセス】名阪国道「関IC」より関方面へ約5分

亀山市観光協会
0595-07-8877

伊賀市 桜舞う里を歩く



関西本線の沿線地域のよさを知っていただくため、城下町を巡るウォーキングイベントを開催します。さまざまな時代の面影を残す伊賀の城下町。歴史情緒あふれる町並みを歩きながら、桜を眺めて春の訪れを楽しんでみませんか。

【とき】4月7日(日)
【出発】午前10時30分 JR伊賀上野駅へ解散午後0時30分ごろ予定(ハイピア伊賀)
【行 程】JR伊賀上野駅～水源地～甚七郎の道～さまざま園 武家屋敷 井戸～芭蕉生家～妙

申込問い合わせ
上野商工会議所
0595-21-0527

問い合わせ 甲賀市広報課 ☎65-0675 ☎63-4619 伊賀市秘書広報課 ☎0595-22-9636 ☎0595-22-9617 亀山市広報秘書室 ☎0595-84-5022 ☎0595-82-9685

58 市史の小徑

甲賀市史第5巻
いよいよ刊行

「甲賀市史」全8巻のうち5冊目となる第5巻「信楽焼・考古・美術工芸」がいよいよ3月に刊行されます。今回は甲賀の特色ある歴史文化をジャンルごとに紹介する分野編の一冊で、「日本六古窯」の一つに数えられる信楽焼の歴史と美そして技、「万葉歌木簡」の発見で改めて全国的な注目をあびた紫香楽宮跡をはじめとした考古資料、そして新発見あいつぐ仏像を中心とした美術工芸品をとりあげ、それぞれ詳しく紹介しています。

このうち信楽焼は、考古学や陶磁文化史の立場から最新資料にもとづきその変遷が明らかにされるとともに、産地としての歩みが語られ、読み物としても興味深いものになっています。また、考古資料は甲賀市発足以来行われた発掘調査の成果が遺跡ごとに紹介され、地下に埋もれていた遺跡や遺物が語る過去のメッセージが読み取れます。さらに美術工芸は「仏像の宝庫」と呼ばれるにふさわしく、新発見を含めた多くのそして優れた古像が紹介されます。

第5巻の刊行を記念して次の通り記念講演会が開催されます。

■市史第5巻刊行記念講演会
●日時 3月9日(土) 午後1時30分から
●会場 碧水ホール(市役所水口庁舎西あいこが市民ホール正面)
〈聴講無料・事前申込不要〉
●演題と講師
「信楽焼―その歴史・美・わざ―」
岡佳子氏(大手前大学教授)
「甲賀路に古仏をたずねる」
―平安・鎌倉時代を中心に―
岩田茂樹氏(奈良国立博物館学芸部長補佐)

当日は市史の予約引き換えや先行販売も行います。お誘い合わせのうえぜひご参加ください。

※予約引き換えと販売は3月13日(水)から。一般販売価格は一冊3,500円です。

- 【市史販売場所】
〈水口町〉ブックショップヤマカワ・山田書店・TSUTAYAさんぽうどー!水口歴史民俗資料館
〈土山町〉ウエノ道の駅あいの土山・新名神土山サービスエリア案内所・土山歴史民俗資料館
〈甲賀町〉かふか生涯学習館
〈甲南町〉ウイング甲南店・市史編さん室
〈信楽町〉大宝堂美谷川書店・信楽伝統産業会館・信楽中央公民館

問い合わせ
歴史文化財課 市史編さん室
☎86-80075 ☎86-8216

市内には総合型地域スポーツクラブが10クラブあります。様々な年代の人たちが、一緒に楽しく体を動かしながら健康づくりができ、地域ごとに特色をもった活動をされています。各クラブとも健康体操や太極拳など定着した活動種目に加え、毎年新しいイベントや大会も企画され、年齢に関わらず仲間と一緒に楽しめる魅力があります。スポーツだけでなく住民交流イベントや文化教室も行なわれています。運動をしたい、体を動かしてみようかなと思う方は、ぜひ総合型地域スポーツクラブに気軽にお問合せください。

和のスポーツの輪
コミュニティーの話

クラブ名		主な活動種目	連絡先
◎綾野ゆうゆうクラブ	水口	山登り、ハイキング、太極拳 など	☎ 62-5554
◎鮎っ子クラブ	土山	ボール遊び、ニュースポーツ など	☎ 69-0212
◎NPO法人レインボークラブ	水口	健康体操、スマイルスポーツ など	☎ 62-0404
◎こうかさスケくらぶ	甲賀	子育てママの支援0～5歳児子どもと母親の体操 など	☎ 88-5900
◎KOHAN忍にんスポーツクラブ	甲南	パドルテニス、フリースポーツデー (土曜日) など	☎
◎城山あいあいクラブ	水口	ドッジボール、グラウンドゴルフ など	☎ 63-8177
◎スポーツクラブCiao	土山	エアロビウォーキング、健康エクササイズ など	☎ 66-2533
◎はーと貴生川スポーツクラブ	水口	陸上教室、スマイルスポーツ、手づくり教室 など	☎ 63-3709
◎伴谷BANBANクラブ	水口	わんぱくキッズ健康体操、文化教室 など	☎ 62-5379
◎ぼぼた倶楽部	信楽	シルバーわくわく教室、太極拳、ヨガ など	☎ 82-0941

東京ドームで「信楽焼」を紹介

「食文化」と「テーブルウェア文化」の向上をテーマに、人々に感性豊かな潤いのある生活の楽しみ方を提案する人気のイベント「テーブルウェア・フェスティバル2013」暮らしを彩る器展」が2月4日から2月11日まで、東京ドームで開催され、今年の内特集として信楽焼がはじめて紹介されました。

3日の内覧会には、高円宮久子殿下もご来場され、信楽焼の思い出を懐かしみながら、展示品を熱心にご覧いただきました。

例年を超える26万人の来場者で大きな賑わいを見せた会場には入口付近に信楽焼ブースが設置され、歴史と伝統を受け継ぐ「暮らしの中に彩を添える」新たな信楽焼の魅力を発信しました。今回の展示を通して、タヌキの置物の先行したイメージだけでなく、ほんものの信楽焼を全国の皆さんに知っていただける良い機会となりました。

問い合わせ
商政策課 商工業振興係
☎65-0709 ☎63-4087

催し

くすり学習館「親子ものづくり教室」参加者募集

第4回 絞り染め
●日時／3月20日(水・祝)10時～
●場所／くすり学習館
●定員／親子20組(40人)
※参加無料
●申込方法／実施日の1週間前までに「くすり学習館」の窓口まで来られるか、電話・FAXで住所、氏名(保護者・児童)連絡先電話番号を明記の上お申し込みください。
くすり学習館
☎ 88-8110 / ☎ 88-3154
問／県立甲南高校 森田教諭
☎ 86-4145

あいの土山寄席

●日時／3月31日(日)14時開演
●会場／あいの土山文化ホール
●入場料／前売 一般 2,000円
65歳以上 1,500円
当日は各300円増
全自由席。未就学児は入場不可
●出演／桂南光ほか米朝一門
問／あいの土山文化ホール
☎ 66-1602 / ☎ 66-1603

募集

2013年度 外国人のための日本語教室

●日時／金曜教室 4月5日～12月13日(30回)
土曜教室 4月6日～12月14日(30回)
(※スケジュール詳細はお問合わせください)
●場所／水口中央公民館
●受講料／前・後期 各6,000円(12,000円/年)
●申込み／3月10日(日)13時～16時
※中央公民館講義室にて(クラスわけの面接をします)
●その他／ボランティア指導者募集(外国語経験、資格等は問いません)
問／国際交流協会事務局
☎ / ☎ 0748-63-8728

普通救命講習受講者募集

●日時／3月17日(日)9時～12時(受付8時30分)
●場所／甲南消防署 会議室
●対象／市内在住、在勤の方
●その他／3月15日(金)申込締切
先着20名 ※参加費無料
問・申／甲南消防署救急係
☎ 86-3119 / ☎ 86-0719

市営駐車場の利用者募集

●受付期間／3月1日(金)～15日(金)(土・日を除く9時～17時)
●使用開始日／4月1日(月)
〔甲賀駅南駐車場〕
11区画(うち4区画は軽自動車用)
〔甲南駅前自動車駐車場〕
4区画(うち2区画は身体障がい者用)
3,000円/月
※申し込みの際は事前にお問い合わせください。
(申込者多数の場合は抽選となります。)
問・申／生活環境課
☎ 65-0686 / ☎ 63-4582
〔油日駅前駐車場〕3,000円/月
(直接お問い合わせください)
問・申／油日駅を守る会
☎ 88-5879
〔甲南駅前駐輪場〕
自転車 1,500円/月
原付 1,800円/月
(直接お問い合わせください)
問・申／甲南駅前駐輪場
☎ 86-0590

サントピア 勤労青少年ホーム 春の教室・短期教室 受講生募集

◎初級ハングル教室
●日時／4月8日(月)～6月24日(月)隔週月曜 全6回 19時～20時30分(4/29、5/6は休)
●定員／10名 ●受講費／1,000円
◎春のフラワーアレンジメント教室
●日時／5月27日、6月3日 月曜 全2回 19時30分～21時30分
●定員／8名 ●受講費／3,800円
◎住所・氏名を上手に書いてみよう!教室

●日時／4月9日、23日、5月14日、28日 火曜 全4回 19時～21時
●定員／10名 ●受講費／1,500円
◎パン教室
●日時／4月16日、30日、5月14日、28日 隔週火曜 全4回 19時～21時
●定員／8名 ●受講費／4,400円
◎英会話教室
●日時／4月10日(水)～6月19日(水) 毎週水曜 全10回 19時～21時(5/1は休)
●定員／10名 ●受講費／2,500円
◎脂肪燃焼ピクス教室
●日時／4月11日(木)～6月20日(木) 毎週木曜 全10回 19時30分～20時30分(5/2は休)
●定員／50名 ●受講費／1,100円
◎料理教室
●日時／4月12日(金)～6月21日(金) 毎週金曜 全10回 19時～21時(5/3は休)
●定員／20名 ●受講費／7,800円
◎パワーヨガ教室
●日時／4月12日(金)～6月21日(金) 毎週金曜 全10回 20時～21時(5/3は休)
●定員／23名 ●受講費／1,100円
◎陶芸教室
●日時／4月12日、19日、5月10日、17日 金曜 全4回 19時～21時
●定員／8名 ●受講費／6,400円
◎スクラップブック教室
●日時／5月10日、24日 隔週金曜 全2回 19時30分～21時30分
●定員／8名 ●受講費／2,300円

●申込期間／3月11日(月)～25日(月)(土日祝日は除く。受付時間は9時～21時)
●申込場所／サントピア水口 勤労青少年ホーム窓口(電話、代理での申し込みは不可)
●対象／平成25年4月1日現在で15歳以上35歳以下の方(中高校生は除く)
※申し込みに必要なもの等、詳しくは下記まで。
問・申…勤労青少年ホーム
☎ 63-2952 / ☎ 63-6788

お知らせ

市立みなくち診療所 診療受付時間の変更について

平成25年4月1日より、午前診療の診療受付時間を下記の通り変更します。午後診療の変更はありません。
●午前診療／
受付開始 8時→8時30分
受付終了 12時(現行通り)
診療開始 9時(現行通り)
※ただし、予約診療の場合は予約票に記した時間にお越しくください。
問／市立みなくち診療所
☎ 62-3346 / ☎ 63-1728

3月1日～8日は『女性の健康週間』です

女性が自らの健康に目を向け、自らが健康づくりを実践できるよう取り組む週間と国で定められています。2年に1回受診できる甲賀市実施の「子宮頸がん・乳がんの検診」は3月まで受診できます。(詳細は平成24年度検診カレンダーP21参照。予約が満員の場合はご了承ください)。この機会に自分の健康に目をむけ毎日の生活を振り返ってみましょう。
問／健康推進課
☎ 65-0737 / ☎ 63-4591

おりづる会の交通遺児支援

交通事故で父もしくは母または両親を亡くした子どもたちに経済的援助などを行っています。

●対象／県内在住の交通遺児(0歳から高校卒業まで)
●内容／○経済援護 新入学給付金、学年進級支援金、高等学校卒業祝金、奨学金(いずれも返済義務なし)
○厚生援護 夏のレクリエーション、クリスマスつどい
問／公益財団法人おりづる会事務局(県庁 交通政策課内)
☎ 077-528-3682

一日年金相談所

一日年金相談所の平成25年度上半期の開設日は次のとおりです。
●開設日／4月11日(木)、5月9日(木)、6月13日(木)、7月11日(木)、8月8日(木)、9月12日(木)
●場所／水口社会福祉センター 2階中会議室
問／草津年金事務所
・予約専用 ☎ 077-567-1383
・お客様相談室 ☎ 077-567-1311
・予約専用 ☎ 077-562-9638
保険年金課
☎ 65-0688 / ☎ 63-4618
(市役所での予約受付は行っていません)

こころの健康を考える 自殺対策講演会

～現代人の心と体のカルテ～
自殺は個人の問題ではなく「追い込まれた末の死」とであるという理解で、自分自身や周囲の大切な人達のこころの健康について考えていくことが

大切で、自殺対策強化月間である3月には別記の通り講演会が催されますので、この問題について考えてみましょう。
●日時／3月17日(日) 開場13時 開演14時
●場所／あいこうか市民ホール
●講師／おおたわ史絵氏(内科医・作家)
※参加無料、手話通訳あり。
※参加申込と託児(3歳未満)について事前予約が必要です。参加申込は市HP・電話・FAXにて(締切:3月4日(月))
問／健康推進課 健康増進係
☎ 65-0737 / ☎ 63-4591

水口岡山城第1次発掘調査現地説明会

市では、水口岡山城を市のシンボリック的存在として整備する「あいこうか岡山城プロジェクト」を進めており、その一環として昨年11月14日から実施している学術調査結果の説明会を開催します。
●日時／3月3日(日) 13時30分～15時(小雨決行) 予約不要
現地説明は、時間中随時
●受付・総合案内／中腹公園(水口小学校側登山口から約10分)
水口小学校グラウンドに臨時駐車場を設置しますが、なるべく公共交通機関のご利用をお願いします。(近江鉄道水口駅より徒歩約20分)
※当日は、各登山口にスタッフや案内表示板を設置します
問／歴史文化財課 埋蔵文化財係
☎ 86-8026 / ☎ 86-8216

よみがえる平安絵物語
～第16回あいの土山齋王群行～
雅やかな平安時代の絵物語を再現する「齋王群行」…遙かなる悠久の時空を、越え今年も鹿深の地に甦ります。齋王による禊ぎ式や可愛らしい童女の舞、華やかな道中舞などを繰り広げながら、国内でただ1ヶ所現存する国史跡「垂水齋王頓宮跡」まで約3kmの道のりを、総勢80名が美しい平安衣装を身にまとって進みます。
麗らかな春、王朝ロマンあふれる平安絵巻の世界をお楽しみ下さい。
●日時／3月24日(日) 11時30分～15時20分
●場所／大野小学校(垂水齋王頓宮跡) 11時30分 禊ぎ群行(大野小学校体育館前) 12時 禊ぎ式・お発ち式(夢の小川) 13時 齋王群行お発ち(旧東海道) 14時 童女の舞(市場区民広場) 14時40分 道中舞(前野集会所西広場) 14時50分 お着き式(垂水齋王頓宮跡)
※雨天時は全ての行事を大野小学校体育館で行ないます。
問／あいの土山齋王群行実行委員会 事務局(あいの土山文化ホール内) ☎ 669-16002 / ☎ 666-16003



催し

夜空旅人 (天体観望会)
「真昼の星をみてみよう」
～まなび・たいけんフェスタ 2013～

- 日時／3月3日(日)
①11時～12時
②13時30分～14時30分
- 場所／かふか生涯学習館
- 内容／太陽、一等星、金星などの観望
※天候・人数等により中止する場合があります。
※「まなび・たいけんフェスタ2013」と共催
(事前申込不要)
- 問／かふか生涯学習館
☎ 88-4100 / ☎ 88-5055

地域別税務相談

- 日時／3月4日(月)9時30分～16時
(受付15時まで)
- 場所／信楽伝統産業会館
- 日時／3月5日(火)9時30分～16時
(受付15時まで)
- 場所／甲賀市商工会土山支所
※相談無料
※12時～13時までは昼休みです。
- 問・申／水口納税協会
☎ 62-1151 / ☎ 63-0173

税理士による税務相談

- 日時／3月13日(水)13時30分～16時30分(受付16時まで)
- 場所／水口納税協会3階会議室
- 定員／予約制で先着6名(1人約30分)
※相談無料
- 問・申／水口納税協会
☎ 62-1151 / ☎ 63-0173

プレママ教室のご案内

妊娠中、出産後の体調管理のこと、食事のことなどについて学びませんか。交流会も行います。ご夫婦での参加、2人目以降の方の参加もお待ちしております。

- 対象／妊娠5か月以降の妊婦とご家族

- 実施日／3月15日(金)
- 時間／午前10時～12時(9時45分～受付)
- 場所／水口保健センター
- 持ち物／母子健康手帳、母子健康手帳交付時に配布した資料(封筒入り)
※予約制です。前日までに健康推進課へ予約してください。
- 問・予約／健康推進課 母子保健係
☎ 65-0736 / ☎ 63-4591

甲賀市文化協会連合会
芸能祭開催

- 甲賀市文化協会連合会芸能祭があいこうか市民ホールで開催されます。200団体以上が加盟する甲賀市文化協会連合会から様々な芸能が発表されます。
- 日時／3月10日(日)12時30分開演(12時開場)
 - 会場／あいこうか市民ホール
 - 入場料／無料
 - 問／甲賀市文化協会連合会
事務局：文化スポーツ振興課
(あいこうか市民ホール内 月曜休館)

☎ 62-2626 / ☎ 62-2625

しが地域支え合いフォーラム
開催

- 助け合い、支え合う地域社会を実現させるために私たちができることは何かを考えるため、講演やトークディスカッションを行います。
- 講師／^{しば 幸雄} 氏「自殺のない社会づくりネットワーク・ささえあい」代表
 - 日時／3月16日(土)13時30分～15時45分(受付13時)
 - 会場／草津市立市民交流プラザ 大会議室(フェリエ南草津5階)
 - 対象／地域福祉に興味のある方
※参加無料
 - 申込方法／3月8日(金)までに氏名、連絡先を添えてメールまたはFAXで
 - 問・申／滋賀県社会福祉協議会
☎ 077-567-3924 /
☎ 077-567-5160
Eメール vc1@shigashakyo.jp

水口スポーツの森へ行こう ●3月の催し



甲賀市民スタジアム

2日(土)・3日(日) ・9日(土)	全国春季大会滋賀県支部予選(中学生硬式)
10日(日)	甲賀地区軟式野球連盟理事長杯(一般軟式)
17日(日)・24日(日)	甲賀市軟式野球リーグ戦(一般軟式)
30日(土)・31日(日)	第52回近畿春季軟式野球県予選A級大会(一般軟式)

多目的グラウンド

2日(土)	グラウンドゴルフ大会(一般グラウンドゴルフ)
3日(日)・23日(土)	甲賀市U12リーグ(小学生サッカー)
16日(土)・17日(日)	高円宮杯U-18サッカーリーグ2013滋賀(高校生サッカー)
24日(日)	ママさん会長杯サッカー大会(一般女性サッカー)

陸上競技場

2日(土)・23日(土)	甲賀市陸協・マスターズ交流練習会(一般陸上)
17日(日)	第4回甲賀市陸協記録会(小学生～一般陸上)

●年間予約に供しない一般利用開放日(6月分)のお知らせ

- ・野球場(市民スタジアム) …… 6月15日(土)
- ・多目的グラウンド …………… 6月8日(土)・30日(日)
▶6月分の申し込み締め切り：4月2日(火) ※抽選日：4月7日(日)

問／水口スポーツの森管理事務所 ☎・☎ 62-7529

甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよきと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に
 いろじる山河と
 こぼれる笑顔に
 うみだす活力
 かがやく未来に

あなたも仲間
 生きいき文化
 応える安心
 受けつぐ伝統
 鹿深の夢を

甲賀市の人口の推移

※()内は前月比 H25. 1. 31現在

総数	93,849人 (-60)
男	46,554人 (-27)
女	47,295人 (-33)
世帯数	33,168世帯 (-3)

編集・発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
 ☎0748-65-0650 ☎0748-63-4554

甲南庁舎

甲賀市甲南町野田810番地
 【上下水道部】
 ☎0748-86-8000 ☎0748-86-8032
 【教育委員会】
 ☎0748-86-8002 ☎0748-86-8380

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
 ☎0748-62-1621 ☎0748-63-4086

土山地域市民センター

甲賀市土山町北土山1715番地
 ☎0748-66-1101 ☎0748-66-1564

甲賀大原地域市民センター

甲賀市甲賀町相模173番地1
 ☎0748-88-4101 ☎0748-88-3104

甲南第一地域市民センター

甲賀市甲南町野田810番地
 ☎0748-86-4161 ☎0748-86-8029

信楽地域市民センター

甲賀市信楽町長野1203番地
 ☎0748-82-1121 ☎0748-82-3415

※上記4つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。

「広報あいこうか」がホームページでもご覧いただけます！

甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.lg.jp/>

「広報あいこうか」の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あい こうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。



この印刷物は、有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。また、大豆油インキを含まない植物油インキと適切に管理された森林の木材を利用した FSC 認証用紙を使用しています。

こらがギャラリー

このコーナーでは市内の保育園、幼稚園、小中学校の児童・生徒が描いた絵を順次紹介していきます。



おにが川におっこちた

甲南第二小学校 1年
 神山 瑞貴さん

SL号にのったよ

柏木小学校 2年
 にしむら はると
 西村 春人さん



通り道

水口東中学校 1年
 みさき まなみ
 三奇 愛美さん

編集後記

今号では、ボランティアの活動を続けられる福永さん、殿城さんの取材に行かせていただきました。おふたりは、お互いに面識はないようですが、活動を続けていく秘訣を尋ねると「自分が笑顔になれること」「誰でも歓迎すること」とおふたりとも同じことを話されました。また、まちかど特派員さんに取材していただいた「布引クラブ」さんの原稿にも同様のことが書いてあり、少しびっくりしました。

何事でも継続することは大事だとは思いますが、その為には自分が楽しみ、一緒に続けていける仲間が必要なんだな、と皆さんの体験を通じて再認識させていただいたように思います。◎